



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2020～2021年度 RI会長 ホルガー・クナーケ
RIテーマ ロータリーは機会の扉を開く

クラブテーマ「思いはひとつ」

会長 加藤正幸

副会長 米山晴敏 幹事 服部光弥

第1464回 例会

2020.11.20(金)雨

司会 大庭靖貴君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 加藤正幸君



志田ガバナー公式訪問

萩原ガバナー突然の辞任のお詫びと説明に来てくれました。詳細の話聞き、すべての原因がコロナ感染症によるものでした。

誰が悪かったと言えない原因でした。

ましてや志田ガバナーが頭を深く下げて詫言する必要などない事でした。

ガバナーとの打合せの中で当クラブは若いメンバーが積極的に活動してくれている事を話しました。

ガバナーとしても是非、継続してくださいと伝言されました。

話は変わって・・・

箱根駅伝は一生の財産との新聞コラムより

箱根駅伝が好きで早40年くらい見学に行ってます。

選手の一生懸命さと一発勝負での真剣さを現場で見のが好きです。

コラムより

早稲田OB 鍋木毅君の30年前の話です。2週間前より補欠選手は出場者の下働きに徹していた事に不満を抱いていました。それが態度に現れ先輩たちに「お前たちは弛んでいる。」と叱責されました。やる気のなさが選手に伝わるのでもっと気持ちを込めてサポートするように注意される。この時ばかりは悔しくて結果はどうであれ早く終わる事を願った。当日、沿道からは「早稲田ガンバレ」「今年こそやってくれ」など様々な声が掛り、やがて1区の選手来てタスキを渡し倒れ込みそうな選手を私がガウンで包んだ。普段口数が少ない先輩が高揚感でうわ言のように何かを呟いていた。

選手のひのき舞台への思いと観衆の熱の高さが相まって現実と思えない世界へ身を置いていた。テレビで見ている世界とは全く別物であった。箱根に出る為にはどんな努力もいとわないと心に誓った。寮での理不尽な生活も奮起させる為の合理的なやり方かもしれないとさえ思った。大会後の電車で老婦人に箱根駅伝を走ったと誤解され補欠の補欠ですと答えた。「そんなのいいのよ。後から大きな財産になるからね。」と励ましてくれた。あの老婦人の言葉は正にその通りだったと思う。

箱根駅伝を走ったことがある人に尋ねると好走でも無念な結果に終わっても「あんな舞台は無い」群衆からの一言が何年たっても忘れる事はない。

人生のすべてをかけて臨んだ選手の力走は、あの観衆の声援に間違いなく支えられている。彼はケガが治らず3年生で退部する事になったけど「箱根駅伝は一生の財産」

この言葉の重みを実感しました。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

大屋厚子さん(山猫楽舎)
鈴木妙子さん(")

幹事報告

幹事 服部光弥君

①次週27日の第4例会は地区大会が中止となったために休会となります。次回、皆さまとお会いできるのは12月4日第1例会となります。

②例会終了後、指名委員会を開催しますので理事役員の方はよろしくお願いたします。

③クラブ細則検討委員会より例会終了後に委員会を開催する旨 ご連絡がありましたので関係各位よろしくお願いたします。

卓話 「カンボジア国際奉仕活動の歩み」

国際奉仕委員会 仲原実圭君

2018年4月、せせらぎ三島RCあてに1通の手紙が届きました。カンボジア国内にて支援活動を行っている国際NGO団体Share the Wind(以下、NGOと略す)代表の内田隆太さんからの手紙で、当クラブに活動応援を要請してきたものでした。

Share the Windの活動指針は、“親子が一緒に生活できる村作り”

村及び近郊に仕事がなく、子供を残し隣国に出稼ぎに行く親、農業を手伝うために学校をやめてしまう子供たち。近くに学校があれば、仕事場があれば！

その思い、雇用創出のため手芸工房を始めたそうです。

2018年11月、事前の現地調査を経て、せせらぎ国際奉仕団はNGOの支援するシムリアブ近郊のリエンボン村へミシン、文房具等の支援活動を行いました。

2020年2月、2回目のカンボジア支援活動を行いました。今回は前回同様リエンボン村へのミシン、文房具に加え衣類、繊維なども届けました。また、首都プノンペン近郊の小学校及びブレイベンの中学校にそれぞれサッカーボール、文房具等を届けました。

この訪問で、リエンボン村小学校で使用している飲料水の水質の悪さに気づき、いろいろ聞き取り調査等行った結果、2020年度からは環境・衛生面の改善も考慮し活動していく方針となりました。

2020年5月、コロナ騒動の中、カンボジアより工房で手作りしたマスク1500枚がカンボジア領事館を通し送られてきました。恩返しのマスクです。このマスクを三島市に寄贈し、有効に利用して頂きました。

2020年7月、9月には在日日本国カンボジア大使館からの要請で、コロナの影響で疲弊している在日カンボジア留学生、技能実習生、特定技能者等に食料物資の支援活動を行いました。

2020年11月、カンボジア支援活動でカンボジア訪問をする予定も、コロナの影響で延期となりました。今年の支援活動は、衛生面の改善ということで、井戸の掘削を行い、リエンボン村の人々に供給する活動を実施しています。現地では井戸及び周辺整備もほぼ完成をし、子供たち、村の人々が利用し始めています。

おめでとう

会員誕生日 11月25日 加藤正幸君



スマイルボックス

服部光弥君:10月30日パスト会長会議を開催しました。充実した時間で貴重なご意見を伺いました。残金スマイルします。

仲原実圭君:本日の卓話は国際奉仕委員からカンボジア奉仕活動の歩みと題して活動の基点から本年度の活動報告までスライドにまとめてみました。寝ずにお付き合いをお願いします。

矢岸貞夫君:静岡県下において死亡事故多発しています。高齢者と自転車、車の運転には注意してください。

中村 徹君:例会後クラブ細則検討委員会を行いたいと思います。よろしく願いいたします。院内感染対策に追われています。



今日の料理



出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/31	83.87%	27/31	87.10%
今回	24/31	77.42%	会員総数	33名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、遠藤君、篠木君、中本君、藤川君、山口(雅)君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 田中君、山本君)